



B+COM デュアル・オーディオ・トランスミッター

TYPE : BC-DATO1M (バッテリー内蔵タイプ)

## ユーザーズマニュアル・保証書



B+COM SB213、SB203 との接続動作に関しては、  
弊社 WEB サイトを必ずご覧ください。(SB213 は要プログラムアップデート)

**WARNING** 運転中は安全運転を最優先として B+COM をご使用ください。

### はじめに

サインハウス「B+COM (ビーコム) デュアル・オーディオ・トランスミッター BC-DATO1M」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
B+COM BC-DATO1M は最新のデジタル無線技術「Bluetooth 2.1+EDR」を採用しています。  
本製品をオーディオプレーヤーやナビゲーションなどのヘッドホン端子に接続することによって、別売の「B+COM SB213」等の Bluetooth ヘッドセットへ同時に最大 2 台まで高音質で音声をワイヤレス転送します。  
本製品を安全に、良好な状態で、未永くお使いいただくために、ご使用前に本ユーザーズマニュアルを必ずお読み下さい。  
ユーザーズマニュアルは保証書も兼ねておりますので、大切に保管して下さい。

### ご注意

- ・本ユーザーズマニュアルに記載されている内容を無断転載することは禁止されております。
- ・製品の仕様、ならびに本ユーザーズマニュアルの内容は、予告なしに変更することがあります。
- ・本ユーザーズマニュアルの内容に関してご不明な点などがございましたら、弊社 WEB サイト ([www.bolt.co.jp](http://www.bolt.co.jp)) をご覧いただき、「保証書」に記載されている連絡先までお問い合わせください。
- ・「Bluetooth」は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、サインハウスはライセンスに基づいて使用しています。
- ・本製品は電波法に適合する TELEC の認証を取得し、日本国内での使用許可を得ています。  
※ 海外では、国により電波使用制限があるため、本製品を使用する場合は現地の規定をご確認ください。

## 1 安全上の注意

- B+COM BC-DATO1M は精密部品で構成された電子機器です。ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ユーザーズマニュアルには、お使いになるあなたや、他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全なご使用のために守っていただきたい事項を記載しています。
- お子様がお使いになる場合は、保護者などの大人がユーザーズマニュアルをよくお読みになり、安全で正しい使い方をご指導下さい。
- オートバイ運転中の通信機等の使用に関しては、事前に使用地域の法律条例等をよくご確認ください。
- オートバイ運転中に本製品を使用する場合、自己責任で安全運転を心掛けてください。
- 表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をご理解の上、本文をお読み下さい。

**危険** 指示に従わない場合、死亡または重大な傷害に至ることを示します。

**警告** 指示に従わない場合、死亡または重大な傷害に至る可能性があることを示します。

**注意** 指示に従わない場合、傷害に至る可能性があることを示します。

**警告** ●大音量を聞きながらの運転は危険です。運転に必要な様々な音が聞き取れなくなり、重大な事故の原因となります。また、音に集中すると運転意識の低下につながり、重大な事故の原因となります。

●雷鳴が聞こえた場合、ただちに使用を中止し、安全な場所に避難して下さい。雷音や感電に見舞われる恐れがあります。

●医療機器などの近くでは電源を切ってください。Bluetooth の電波は微弱ですが、医療向け計測器、心臓ペースメーカーなどの近くでは使用を控えて下さい。それら機器をお使いの場合は、機器製造メーカーや販売店に電波による影響についてをご確認ください。

●飛行機の中では使用しないで下さい。電波が影響を及ぼし、事故の原因になる恐れがあります。

**注意** ●分解、改造、修理をしないで下さい。本製品の発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となり、ケガをする恐れがあります。

●水がかかる場所への放置、または水没させないで下さい。本製品は防滴仕様ですが、長時間にわたり水がかかる環境下での使用は想定されておりません。また、本体が濡れた状態や濡れた手でマイクパーツや miniUSB ジャック接続パーツの清掃を行わないでください。発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。

●高温多湿になる場所、熱器具の近くでの充電、放置は避けて下さい。発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となります。

●異常状態のまま使い続けしないで下さい。発煙や焦げ臭いなどの異常を放置して使用すると、発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となります。ただちに使用を中止して、販売店に検査及び修理の依頼をして下さい。

●ボリューム設定に気を付けて下さい。突然の大音量、継続的な大音量は鼓膜の損傷や難聴の原因となります。

●自動ドアなどの近くでは使用しないで下さい。自動ドアや火災報知器の自動制御装置が誤作動する恐れがあります。

●気温の低い場所から、屋内などで移動した場合、体内内に結露が発生することがあり、そのまま使用を続けたり、充電をすると発熱、破裂、発火、故障の原因となります。

## B+COM BC-DATO1M 仕様

※本仕様は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

Bluetooth Ver.	: 2.1+EDR
チップ	: CSR BC05MM
RF レンジ	: Class2
Pin No.	: 0000/1234/8888
バッテリー	: 内蔵型リチウムポリマー電池 3.7V 容量 310mAh
充電電圧	: 入力 AC100V-240V、出力 DC5V-0.8mAh AC アダプター +USB ケーブル 充電時間約 1.5 時間
入力電源	: DC5V-0.5Ah
連続使用時間	: 最大使用時間 シングル使用時: 約 16 時間 デュアル使用時: 約 12 時間 ※使用環境により大幅に変異が生じる場合があります。
電波仕様	: キャリア周波数 2.402 ~ 2.480GHz データ伝送速度 3Mbps (最大)
周波数拡散方式	: FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
変調方式	: GFSK (Gaussian Frequency Shift Keying)
電波到達範囲	: 約 10m (双方の間に障害物等の無い場合)
対応プロファイル	: A2DP、AVRCP
認証	: Bluetooth、TELEC、PSE
本体サイズ	: 76 × 30 × 14mm

## 保証書

### 保証規定

本製品の保証期間は購入日から 1 年間とし、その期間内に製品の製造上の不良または材質の不良が発生した場合、弊社の判断で、無償修理、製品の交換もしくは同等品への交換を行います。  
ただし本製品の使用上の誤りや事故、あるいは不当な修理や改造による故障の場合には保証範囲外となります。  
また天災による故障の場合にも保証範囲外となります。  
本製品の故障による付随的および間接的な損害 (事故、傷害、利益の損失、時間の損失、不便の発生等) に関しましては、一切の責任を負いません。

送付中の製品破損を防ぐため、送付する際には梱包材を十分に使用してください。  
製品を送付する際には必ず下記の情報添付してください。添付なき場合は無効となります。

1. 購入日が書かれた販売店の押印がされた保証書
2. 送付内容 (製品の種類と数量)
3. お客様のお名前と電話番号
4. 送付理由および故障内容
5. 返送先のご住所

保証対応の内訳は、お客様からご送付いただいた製品の状態を見て判断させていただきますが、保証規定に従い保証期間内であっても有償となる場合があります。内蔵バッテリーの消耗および劣化は保障対象外となります。あらかじめご了承ください。

B+COM デュアル・オーディオ・トランスミッター BC-DATO1M	
保証期間	お買い上げ 年 月 日より 1 年間
販売店名	住所
電話番号	印

サインハウス 〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 6-19-21  
TEL: 03-02-5050 FAX: 03-3701-0700 URL: <http://www.bolt.co.jp>

10.08

## 2 電池に関するご注意

- 警告** ●バッテリーパックから漏れた液が目や肌に付着した時は、こすらずに清潔な水で洗い流して下さい。洗い流した後は、早急に眼科や皮膚科などの医師の診断を受けて下さい。漏れた液が本体内部に残っていることがあるので、お買い上げの販売店にご相談下さい。
- 家庭用コンセントからの充電の際は指定の AC アダプターを使用して下さい。指定以外の AC アダプターを使用すると、発熱、破裂、発火、故障の原因となります。
- AC アダプターを使用する場合、指定以外の電源、電圧で充電しないで下さい。交流 100V-240V 以外の電源、電圧で充電すると火災や故障の原因となります。
- 長期間使用しない時は AC アダプターをコンセントから抜いて下さい。差したままの状態では発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。

- 注意** ●ミニ USB ジャックに金属片を接触させないで下さい。内蔵バッテリーがショートして発熱、破裂、発火する恐れがあります。

## 3 Bluetooth について



### Bluetooth とは

Bluetooth とは短距離デジタル無線通信方式の世界標準規格です。携帯電話、パソコン、パソコン周辺機器、ゲーム機、家電製品など、Bluetooth 機能を持つ機器同士を無線で接続し、音声やデータのやり取りが可能です。

Bluetooth を使えばケーブルを使わずスッカリ手軽にワイヤレスでの接続ができます。さらに機器との間に障害物があっても通信できるので、一方の機器をバッグやポケットの中に入れて使うこともできます。Bluetooth 機能を備えた機器は増え続けており、ジャンルを超えた接続が可能になっています。(接続するには双方の Bluetooth 機器に同一のプロファイルが実装されている必要があります)

※Bluetooth 機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、プログラミングされた機能が再現できない場合があります。

### 使用する電波

本製品は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局無線設備として技術基準適合証明を受けています。日本国内で本製品を使用する際に無線局の免許は不要です。

機器名: B+COM BC-DATO1M

※ 海外では、国により電波使用制限があるため、本製品を使用する場合は現地の規定をご確認ください。

B+COM BC-DATO1M は 2.4GHz 帯の電波を使用しています。この周波数帯では他の無線機器も電波を発信しています。電波干渉を防ぐため、近くで以下の機器や無線局が使用されていないかを確認し、電波干渉が起った場合は速やかに使用を止めるか、場所を変えて使用して下さい。

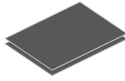
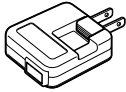
- 電子レンジや心臓ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ラインなどで使用される免許を必要とする移動体識別用構内無線局
- 免許を必要としない特定小電力無線局
- アマチュア無線局
- IEEE802.11g/b 規格の無線 LAN 機器

## 4 セット内容

製品パッケージには以下のパーツがセットされています。ご使用前にすべてが揃っていることをご確認ください。万が一不足がございましたら、お手数ですがお問い合わせいただいた販売店までご連絡下さい。



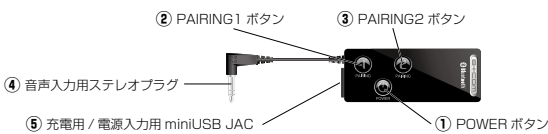
- BC-DATO1M トランスミッター本体 × 1 個
- BC-DATO1M 専用車体電源供給用アダプタケーブル



- 充電用 AC アダプター × 1 個
- 充電用 USB ケーブル × 1 本
- 固定用マジックテープ × 1 枚

- ユーザーズマニュアル本書（保証書） × 1 部

## 5 B+COM BC-DATO1M の各部名称と機能



- POWER ボタン** 電源の ON/OFF をするボタンです
- PAIRING1 ボタン** 1 台目の B+COM 等ヘッドセットとペアリング&コネクトするボタンです
- PAIRING2 ボタン** 2 台目の B+COM 等ヘッドセットとペアリング&コネクトするボタンです
- 音声入力用ステレオプラグ** 音楽プレーヤーやナビのイヤホン出力 JAC を挿入します
- 充電用 / 電源入力用 miniUSB JAC** 本体を充電したり別売の車載用電源ケーブルで車載で使用します

## 7 電源の ON/OFF

**電源を入れる** ※内蔵バッテリー稼働時のみ

- POWER ボタンを 3 秒間長押しします。
- PAIRING1 および 2 ボタンの LED が同時点灯し、電源が入ります。

**電源を切る** ※内蔵バッテリー稼働時のみ

- POWER ボタンを 3 秒間長押しします。
- PAIRING1 および 2 ボタンの LED がフラッシュ点滅した後、LED が消灯し電源が切れます。

### メモ

別売の専用パワーケーブルを使用して、イグニッションラインに電源を接続した場合は、イグニッションの ON/OFF に連動してトランスミッターの電源も ON/OFF します。ただし POWER ボタンは機能しません。

## 8 B+COM 等のヘッドセットとペアリング（初期登録）を行う

**Bluetooth で通信する機器同士はペアリング（初期登録）を行う必要があります。**

B+COM SB213 等の Bluetooth ヘッドセットへ音声を転送するためには、転送するヘッドセットと初期登録（ペアリング）を行う必要があります。一度登録をすれば登録情報は記憶されます。ただし記憶できる登録情報は最大 8 台までとなります。また、どちらかの機器でリセット等を行った場合は登録情報がクリアされ、再度ペアリングが必要となります。登録可能なヘッドセットの基本条件は Bluetooth プロファイルが「A2DP」搭載で、ペアリング時の Pin コードが「0000」「1234」および「8888」の機器となります。

- 半径約 10M 以内にある全ての Bluetooth 機器および 2.4GHz 帯の通信機器の電源を OFF にします。
- BC-DATO1M の電源を ON にします。
- ペアリングするヘッドセットをペアリングモードにし、本機の PAIRING1 ボタンを 3 秒間長押ししペアリングモードにします。この時、PAIRING1 ボタンの LED が高速点滅になります。（ヘッドセットの操作方法はヘッドセットの説明書をご覧ください）

1 ボタン（1 台目用） 2 ボタン（2 台目用）



- 数秒後、ペアリングが成功すると、PAIRING1 および 2 ボタンの LED が同時点灯及び同時消灯し、その後 PAIRING1 ボタンの LED は 3 秒間隔の 2 回点滅になります。ペアリングが成功しないまま 5 分が経過すると、ペアリングモードが解除されます。ペアリングするヘッドセットの操作が正しいか再度確認し、①の通り周囲をもう一度確認の上、再度操作を行ってください。

- 2 台目ヘッドセットのペアリングを行う場合は、④で PAIRING1 に 1 台目のヘッドセットが接続された状態で、2 台目ヘッドセットをペアリングモードにし PAIRING2 ボタンを長押しペアリングモードにします。ペアリングが成功すると PAIRING2 ボタンの LED も 3 秒間隔の 2 回点滅になります。また、2 台目ヘッドセットを後からペアリングする場合は次項「9」の通り接続してから行ってください。

※ ヘッドセットにより、プロファイルや Pin コードが同じでもペアリングができない場合があります。（プログラムの違い）

## 6 使用前の準備

### ご使用にあたって

- 本体に強い衝撃を与えないで下さい。破損や故障の原因になります。
- 油類を付着させないで下さい。ガソリンやオイルなどが付着すると、表面の劣化や故障の原因となります。
- 本体に無理な力をかけないで下さい。可動範囲には限りがあります。無理に力をかけると破損や故障の原因になります。
- コネクターは根元を持って確実に抜き差しして下さい。ケーブルを引っ張ると破損や故障の原因となります。

### 本体を充電する

B+COM BC-DATO1M は内蔵バッテリーで動作します。

ご使用になる前に、付属の AC アダプターを使い B+COM BC-DATO1M を充電して下さい。

充電中は B+COM BC-DATO1M の LED が赤色に点灯します。

充電が完了すると LED は消灯します。

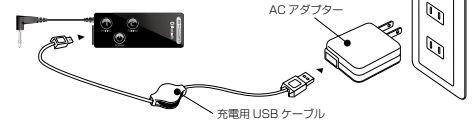
初めてお使いになる場合、または電池が消耗している状態からの満充電時間は約 1.5 時間です。

約 1 時間で 90% の充電ができます。

充電終了後も AC チャージャー接続のまま放置すると、バッテリー劣化の原因となりますのでご注意ください。

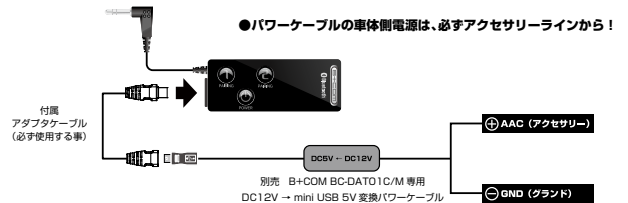
パソコンの USB ポートから付属の充電用 USB ケーブルを使用して充電することも可能です。

※ B+COM BC-DATO1M 本体を使用しない場合でも、1 ヶ月に一度は充電を行ってください。



### バイクに搭載して車体から電源を供給する ※別売のパワーケーブルが必要となります。

B+COM BC-DATO1M は、別売の DC12V から DC5V miniUSB に変換するパワーケーブルを使用することで、バイクに搭載して車体の直流 12V から電源供給しながら稼働することが可能です。また、パワーケーブルの電源部分を車体配線のイグニッションラインから電源を引くことで、イグニッションキーの ON/OFF でトランスミッターの ON/OFF を連動させる事が可能です。



## 9 B+COM などのヘッドセットと接続して音楽などを楽しむ

音楽プレーヤーや GPS ナビなどのヘッドホン JAC に本機を挿入して、本機とペアリング（初期登録）した B+COM SB213 等の Bluetooth ヘッドセットと、接続（コネクト）して音声をワイヤレス転送します。

- 本機とペアリングしたヘッドセットの電源を ON にし（2 台の場合は両方とも）接続待機状態にします。
- 本機の電源を ON にするとオートコネクト機能により、ペアリング済みのヘッドセットを自動で認識し接続が開始されます。コネクトされない場合は再度、本機を再起動してください。
- 本機を接続したオーディオ機器の音楽等を再生してください。ヘッドセットへ音声が転送されヘッドセットのスピーカーより音声が出力されます。また、B+COM 等 AVRCP 搭載のヘッドセットなら、音楽の一時停止 / 再生ボタンを押すことで（ヘッドセットの操作）、音声をミュート / 再出力します。
- ヘッドセットと接続中に接続を解除したい場合は、PAIRING1 および 2 ボタンを 1 クリックします。再び接続（コネクト）する場合は、再度 PAIRING1 および 2 ボタンを 1 クリックすると再接続します。

## 10 リセット操作

適正な操作を行っても「ペアリングがうまくできない」「ボタンを押しても反応しない」など正しく動作しない場合は、リセット作業を行い BC-DATO1M を初期状態に戻して下さい。

- BC-DATO1M の電源を ON にします。
- PAIRING1 および 2 ボタンを同時に約 5 秒間長押しします。
- PAIRING1 および 2 LED が同時に 1 秒間点灯し一旦消灯して、リセットは完了です。

※リセット作業を行った場合、再度ペアリング作業を行ってください。

## 11 LED 点灯パターン

状況	点灯パターン	状態
スタートアップ時	1+2 LED 同時点灯	電源 ON
	1or2 LED 3 秒間隔 1 回点滅	電源 ON、1or2 接続待機状態
電源 ON 中	1or2 LED 高速点滅	1or2 ペアリングモード（ペアリング待機中）
	1,2 LED 3 秒間隔 2 回点滅	1or2 Bluetooth 機器と接続中
充電中	POWER LED 点灯	バッテリー充電中
	POWER LED 消灯	バッテリー充電完了
リセット時	1+2 LED 1 秒点灯	リセット完了
シャットダウン時	1+2 LED 同時点灯	同時点灯が消灯後、電源 OFF になります。

## 12 インターネットによるプログラムアップデート

※ 2010 年 4 月現在。

＜動作可能環境：WINDOWS XP 以上 WINDOWS VISTA32bit までの OS、インターネット接続＞

BC-DATO1M/BC-DATO1C のファームウェアアップデートなどが行われた際に、インターネットよりデータをダウンロードしてファームウェアのアップデートが可能となります。 ※詳細はアップデート時に告知